

6月給食だより

令和2年6月11日
練馬区立田柄小学校
栄養士 南 由紀子



「早寝早起朝ごはん」
早寝早起朝ごはんシンボルマーク

新型コロナウイルス感染症対策のための休校が明け、学校が再開されました。給食の開始を楽しみに待っていた子どもたちのために、心身ともに健やかに成長できるよう、安全でおいしい給食を届けていきたいと思っております。特に衛生面では今まで以上に細心の注意を払い、調理してまいります。練馬区の「感染予防のガイドライン」により、当面の献立につきましては、配膳時の感染リスクを極力削減するため、通常よりも配膳に手間のかからない献立になっています。

学校給食について ~こんなことに気をつけています

<p>食材</p> <p>地域でとれる旬の食材を中心とし、なるべく国産のものを使用しています。</p>	<p>献立</p> <p>行事食や郷土料理、世界の料理など、バラエティーに富んだ献立作りを心がけています。</p>	<p>栄養</p> <p>文部科学省が定める「学校給食摂取基準」に基づき、1日に必要な栄養の3分の1程度がとれるようにしています。</p>	<p>調理・衛生</p> <p>野菜や果物は流水で3回以上洗い、生で食べる果物やミニトマトなどを除き、すべて加熱調理しています。また、食材を汚染しないよう、エプロンを使い分けなど、細心の注意を払っています。</p>
--	--	--	--



- ご家庭へお願いしたいこと
- ・毎日清潔な給食ナプキンとハンドタオルを持たせてください。
 - ・ご家庭でも給食の話題を取り上げ、給食に関心をもてるようにしてください。
 - ・食事の準備、片付けの手伝いをさせたり、食事のマナーは毎日の食事の中で身に付けることができるよう、おうちの方が見本を示したり、お声がけしたりしてください。

6月は「食育月間」です ~家族そろって食事をしましょう

心身ともに健康で、毎日を生き生きと暮らすためには、「おいしく楽しく食べる」ことがとても大切です。現代は、ライフスタイルの多様化により、家族そろって食事をする「共食」の機会が減っているといわれますが、さまざまな研究データから、共食が健康な食生活に関係していることがわかってきました。子どものころから、「おいしく楽しく食べる」経験を積み重ねることは、豊かな人間性を育てていくことにつながります。

食育とは (食育基本法より)

生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるものであり、さまざまな経験をを通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実現することができる人間を育てること。

食育で育てたい 食べる力

<p>食べ物や作るひとへの感謝の心</p>	<p>一緒に食べた人がいる(社会性)</p>	<p>心と身体 健康を維持できる</p>	<p>食事の重要性や楽しさを理解する</p>	<p>食べ物の選択や食事づくりができる</p>	<p>日本の食文化を理解し伝えることができる</p>
-----------------------	------------------------	----------------------	------------------------	-------------------------	----------------------------

6月24日(水) ねりまるきゃべつの一斉給食の日です

今年度も練馬区内の農家の方々が生産されたきゃべつを、区内の小・中学校の給食でいただく、一斉給食を実施します。農家の皆さんは、練馬の子どもたちにおいしいきゃべつを届けようと、この日に合わせて準備をしてくださっています。田柄小では「ホイコーロー丼」に調理していただきます。おたのしみに!

給食費の納入にご協力をお願いいたします

今年度最初の引き落とし日は6月15日(月)です。

引き落とし金額については、先日配布いたしましたお知らせをご参照ください。今年度は月ごとの給食回数に応じた金額を徴収するため、毎月金額が異なります。学年だよりでもお知らせしますので、金額不足にならないようご入金をお願いいたします。